



1月25日1年生の総合的探究の時間のキャリア学習として「**職業ガイダンス**」が行われました。その目的は、

- 1) 職業(仕事)について本物のプロのお話を聞き、進路探究の手がかりとしてもらう
- 2) 「働く」とはということかを、職業人の方の経験談を通して学び、職業観の育成を図る

の2つです。10名の仕事のプロフェッショナルをお招きし直接お話をうかがう予定だったのですが、まん延防止等重点措置の発令に伴い、急遽オンラインでの実施に変更となりました。1年生は、10の分科会に分かれて、ZOOMのオンラインライブ講演を拝聴しました。以下はその様子です。

3人の厚木市役所員さんによる「**公務員**」分科会



KUREHA 代表様による
「ウェディングプランナー」分科会



千葉ろうさい病院の看護部長さんによる
「看護師」分科会



桜本建設設計事務所代表様による「建築」分科会

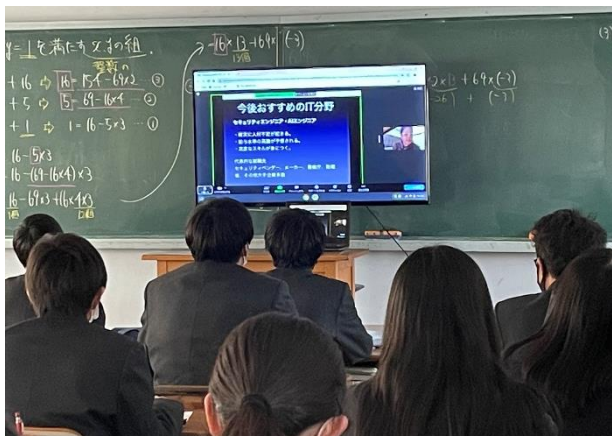


アナウンスプロダクション代表様による
「アナウンサー」分科会



タップダンサー Lily さんによる「現代のパフォーミングアート」分科会

SIGHT Web Studio 代表様による
「SE・Web デザイナー」分科会



チューリップルーム代表様による
「保育士・幼稚園教諭」分科会



緑ヶ丘接骨院院長先生による
「スポーツトレーナー」分科会



SHO FARM 代表様による
「農業・SDGs」分科会



各分科会では、**携わる業務**や**仕事内容**についてはもちろんのこと、その職を**志した理由**や**やりがい**や**苦労**などのご経験に加えて「**今やっておいた方がいいこと**、**自身を振り返って**」など高校生へのメッセージもいただきました。

生徒はみな真剣に聴いていました。直接お会いできなかったのは残念でしたが、とても良い刺激を与えてくださったと思います。

講師をお務めくださった皆様方、厳しい時節に急なオンラインでのご対応、心から感謝いたします。本当にありがとうございました！



以下は**まとめのワークシート**からの抜粋です。いくつかの分科会の**生徒達の感想**を拾ってみました。



<公務員>

社会人と高校生はあまり変わらないと言われて、あまりそう思っていなかったのでびっくりした。**高校生の時から社会を見据えて過ごしていこう**と思った。

<アナウンサー>

フェイクニュースが出回っていることが多くあるので、**自分で情報収集をして嘘なのか本当なのかを見抜けるようにしたい**と思いました。そして知識を増やし、様々な視点からものを見るようにし、**断片的な情報だけで判断してしまう偏見を自分ですることが無いように気を付けたい**と思いました。



<保育士>

とても楽しく話をきかせていただき、保育士になるのが楽しみになった。**自分の好きなことを仕事にできるのは素敵**だと思った。



<ウェディングプランナー>

社会人になるにはやはり**礼儀・マナー・清潔感**などが**とても大事**だとわかった。また現代では**英語**が**とても重要**であるということも感じた。今のうちから**マナー**などを身につけられるようにしようと思った。



<農業・SDGs>

普段は環境のことについては考えたことがなかったけれど、世界の全員が関係あることなので、僕も今日から自分の**できることを**してみたり、**考えながら**生活をしていきたい。そして**誰かがやってくれるからいい**というような**考えはしない**ようにしたい。



<看護師>

看護師についての理解がより深まった。**高校生のうちに学習習慣をつけておくことがとても大事**だと気づかされた。また、**人とのコミュニケーション**をとることも**重要**だと気づいた。**相手の気持ちを考えることが大切**だと感じた。



生徒達は、職業（社会）人の話を聞いて、「今」高校で学んでいる学びが将来につながるということを感じたようです。また、世の中で起きていることが、他人事ではなく、自分にも関わっているという実感も得られたようです。

先の読めない未来を生きることは、どんな人でも多少の不安があると思いますが、生徒達は今回の学びを通して、将来のこと、進路のことに前向きに取り組んでいきたいという気持ちが喚起されていました。

社会人として自分がどう生きていくかを考えるきっかけを得られたようで、大変良い学びの機会になりました。

Keep Going !

